

## 町民ワークショップニュースレター

発行日  
令和8年1月

## 第七次函南町総合計画策定のためのWSが開催されました！！

今後10年間の町の総合的な指針である総合計画の策定にあたり、町民の皆様から、安心・まちづくり（環境・防災）分野での現状と課題、まちづくりの方向性・施策アイデアなどについてワークショップ（WS）形式で意見交換を行いました。WSは4つの部門ごとに2回ずつ開催することを予定し、今回は2回目のWSが開催されましたのでお知らせします。





日 時：令和8年1月14日（水）15：00～17：00  
会議場所：函南町役場 2階 大会議室  
参加者：28名



## 主な意見交換内容

5つのグループに分かれて、2つのテーマで「行政が行うこと」「協働でできること」「町民ができること」について意見交換をしました。主な内容は以下のとおりです。

## 検討テーマ① 「自助・共助による防災対策について」

カテゴリ	行政が行うこと	協働でできること	町民でできること
環境	<ul style="list-style-type: none"><li>・インフラの整備</li><li>・ハザードマップの整備、更新、周知</li><li>・浸水時の通行止マップの作成</li><li>・AIの活用による情報収集</li></ul> 	<ul style="list-style-type: none"><li>・防災MAPを活用した出前講座</li><li>・区の自主防のあり方、機器の点検から立ち上げ、放水訓練に</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・都市下水路の清掃</li><li>・生活排水（各家庭）の適切な処理 →側溝が綺麗になる、保てる</li></ul>
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"><li>・自治体の役割が多すぎる、各組織の見直し、簡略化、再編</li><li>・子供会、仁田1つ減ったので1つに統一（3つが2つになった）</li><li>・自治会加入者に対する補助を創設</li><li>・ハザードマップの整備、更新、周知</li></ul> 	<ul style="list-style-type: none"><li>・コミュニティの活動や魅力を広報等で行政が発信協力</li><li>・集まる機会を活用（ごみの分別説明会で集まった人に防災対策の共有など）</li><li>・ハザードマップの各土地、地域ならではの肉付け→自治会単位のハザードマップ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・老人会における高齢者同士の誘い合い</li><li>・各種サークル活動の充実（コミュニケーション向上）</li><li>・近所のコミュニティの活性化（単身世帯のフォロー）</li></ul>
少子高齢化	<ul style="list-style-type: none"><li>・函南町PR（町内の人口増）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・学生ボランティアの活用</li><li>・若者向け移住定住PRとしてSNSでの情報発信</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・子ども食堂をさらに増やしていく</li></ul>
避難	<ul style="list-style-type: none"><li>・空き家の活用（避難所、移住）</li><li>・避難所としての学校設備</li><li>・防災対策やメール、LINEなど情報発信を広報以外でも行う</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公民館の利用のPR（車の避難など）</li><li>・町内在住者へ防災アプリの周知</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・身近な危険箇所の把握</li><li>・自宅避難など、避難方法の多様化</li></ul>
防災意識	<ul style="list-style-type: none"><li>・防災意識付けを防災訓練含め学校教育で行う</li><li>・自助の必要性を伝える</li><li>・消防団のメリット向上</li><li>・防災出前講座による防災意識の向上</li><li>・小中学校、幼保での体験型防災講座の実施</li><li>・過去の浸水歴等の災害履歴を確認</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・防災訓練の充実と参加</li><li>・訓練を通してお互いの役割分担</li><li>・母親同士で防災等のテーマで話せる場づくり</li><li>・地域防災リーダーの育成</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・各々に合った備え準備</li><li>・備蓄品リストのPR</li><li>・防災訓練、点検だけでなく実際に訓練で備品に触ってみる</li></ul>

## 検討テーマ② 「一人ひとりができる地球温暖化に対する取り組みについて」

カテゴリ	行政が行うこと	協働でできること	町民でできること
CO <sub>2</sub> 削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柏谷公園にクーリングスポット（パラソルなど）を設置する</li> <li>・公共バスの拡大</li> <li>・CO<sub>2</sub> 削減がどのくらい生活に、どうつながるか PR</li> <li>・自転車が走りやすい道路の整備</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な公共交通の維持</li> <li>・自然エネルギーの活用</li> <li>・自転車、ウォーキング等のイベント・大会を作る、参加する</li> <li>・民間とのリサイクルの取り組み、協働化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意識して自転車に乗る</li> </ul> 
意識・認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別の取締り</li> <li>・生活の見直しについての指針</li> <li>・家庭、学校給食における食べ残しゼロの意識づけ</li> <li>・地球温暖化に対する取り組みアイデア募集キャンペーンの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別の徹底（お金になるごみがある）</li> <li>・ゴミ袋に名前を書かせる</li> <li>・エコカーによる回収フードドライブ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無駄な買い物をしない（100均商品など）</li> <li>・マイボトル、マイ箸を使う</li> <li>・食品ロスを減らす</li> <li>・使い捨てを減らす</li> <li>・環境活動などの取り組みに参加してみる</li> </ul>
節電	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気代計算講習（家庭内の省エネ推進）</li> <li>・古い家電の買い替えの推進（ポイント、助成金）</li> <li>・営業時間の短縮</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・早寝早起き、エネルギーを使わない生活リズム</li> <li>・省エネ家電にする</li> <li>・待機電力を減らす</li> </ul>
猛暑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クーリングシェルターを増加し、MAPを作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校へ持込可能な暑さ対策グッズの統一化</li> </ul>	—
リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル出来るものをより PR する</li> <li>・ポイント貯めてゴミ袋もらえる</li> <li>・ゴミの分別の効果をも PR</li> <li>・いつでも捨てられるリサイクル場（ゴミステーション）と公園を合わせて集まれる場所をつくる</li> <li>・コミュニティ単位でゴミを回収してもらえる日をつくる（廃品回収がないので）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間とのリサイクルの取り組み、協働化</li> <li>・むやみやたらにゴミを出さない</li> <li>・民間企業と連携した分別などのリサイクル活動に応じたポイントの付与</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供から親へ、リサイクルするよう提言してもらう</li> <li>・ゴミの量の見える化（数値化）</li> <li>・ゴミ分別の徹底</li> </ul>

### ワークショップへの主な意見・感想

ワークショップの後、皆さんからたくさんのご意見を頂きました。主な意見を以下に記載しています！

#### ●ワークショップで発言できなかったこと、後日気付いた点

防災訓練について地区（域）ごとに内容にバラつきがあるのでもう少し区長会等で内容を共有し、良かった取組等あれば広げて実施すると良いと思う。内容的に取り組むのが難しい場合は動画を流すなど、見られるように工夫する。／静岡県の健康増進アプリは歩いて抽選に応募する権利を得るものですが、グループで話していると町民の方からはせっかく歩いても当たるかどうか分からない抽選に応募することだけでは歩くモチベーションにならないという意見が多くありました。

#### ●”町民ワークショップ”に参加してみた感想・意見・要望

特に役場で使うアプリが多すぎて情報収集時に混乱しているという意見が印象に残りました。公式 LINE だけでなく、保育園、幼稚園、小学校、中学校、学童のそれぞれに違うアプリがあり、特に子育て世代が苦労されていると感じました。／グループ内で意見を出し合うことで、多角的な視点から物事を捉えること、考えることができました。

### 今後も地域の皆さまからのご意見をお待ちしています！

函南町ホームページ上で、第七次函南町総合計画策定に向けたご意見を募集しています。

募集期限：令和 8 年 3 月 31 日（火曜日）

URL： <https://www.town.kannami.shizuoka.jp/cgi-bin/inquiry.php/28>

